

事業所名

多機能こどもセンター銀河

支援プログラム

作成日

2024 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念		医療・介護を通じて、健康で心豊かなまちづくりを目指します					
支援方針		お子さんの個性に合わせ『良いところを伸ばし、遅れを補う』発達の可能性を広げる支援を行います。 6つの力をはぐくむ支援 ①考える ②チャレンジする ③乗り越える ④自信を持って行動できる ⑤思いやる ⑥皆で楽しめる					
営業時間		9 時	30 分	15 時	0 分	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・トイレ誘導 ・来所時の健康観察と確認 ・水分摂取 ・手洗い					
	運動・感覚	・着座や立位等ただし姿勢保持 ・粗大運動：サーキット(ブランコ トランポリン 跳び箱 滑り台 マット 鉄棒 太鼓橋 ボール等の上下肢の運動・五感を意識した感覚活動) リトミック ラジオ体操 ・微細運動：巧緻性トレーニング(つまむ 引っ張る 左右の手の使い方) 製作 おりがみ めりえ ・感覚遊び(スライム 小麦粉粘土) ・苦手な感覚への対応、環境調整					
	認知・行動	・日付、天気の把握と確認による感覚や数の認知形成 ・時間やスケジュールの提示 ・約束の提示 ・空間認知課題 ・机上課題（ツールを使用し数量、大小、色、形などの習得理解） ・自分の気持ち、相手の気持ちの理解 ・場面に応じた適切な行動を身につける ・集団活動（他者理解、ルールの理解、社会性の向上） ・書字、読み書き					
	言語 コミュニケーション	・場面に適した言葉や伝え方を示すまたは代弁する ・自己紹介を行い、自分の考えを伝える支援を行う ・絵カードを使用したり選択肢を提示することで、気持ちを伝える支援を行う ・様々な発信の受け止めと理解 ・書字、読み書き					

	人間関係 社会性	・ルールや勝敗のある活動の提供 ・他者との協力、物の貸し借りや共有 ・自分の気持ち、相手の気持ちの理解 ・場面に応じた適切な行動を身につける ・集団活動（他者理解、ルールの理解、社会性の向上） ・人との適切な距離感を指導する ・SST/ソーシャルスキルトレーニング（ワークシート使用）		
家族支援		・面談 ・家族からの相談に対する助言等 ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備 ・銀河通信の発行	移行支援	・園との連携、情報共有 ・園訪問 ・就学に関する相談支援/就学先との連携 情報共有 ・放デイへの移行に関する支援
地域支援・地域連携		・相談支援事業所との連携 ・併用事業所との連携 ・長岡市情報共有の会、気軽な勉強会の企画運営 ・法人機関誌による啓蒙活動	職員の質の向上	・法人内研修 ・新入職員研修 ・スキルアップの為の外部研修 ・法定研修 ・防災に関する研修 ・ケース検討会 等々
主な行事等		・季節の掲示 ・防災訓練 ・満足度調査 ・機関誌の発行 ・修了式		